



ニコニコ通信

「受けるよりは 与える方が幸いである」

（使徒言行録20章35節）

2020年度を終えて

ニコニコ推進委員長 山村 徹

いつもニコニコ活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

「社会の皆様にご助けて頂いたご恩を絶対に風化させてはいけません。」
弊社の再建当時、社会の皆様が寄せ下された温かい励ましに心より感謝しつつ、私たちがまたこの恩を少しでも社会の皆様にお返しできるようにと、先達の強い思いが我々の活動の礎であり、今後も変わらずまた次の世代へと笑顔の輪を繋いでいきたいと願っております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、感染リスクの観点から恒例のニコニコチャリティバザーの開催を見送る事となりました。そのような中、私たちが会社再建時から支え続けてくださっている久友会様から献金を頂きました。またケアハウス信愛館ではニコニコ箱を設置して下さり、入居者・職員の皆様にニコニコ活動の輪を広げて頂いております。

を頂くことができました。ご協力いただきました社内外の方々に御礼申し上げます。

今年度は、創業100年の節目でもあり、記念事業としてAEFA様を通じ、学校建設プロジェクト第3校目となるコンミン分校（ベトナム北部・トウエンカン省ミンフー小学校の分校）新校舎建設の支援を行いました。3月中旬から供用される予定です。近江八幡市へは「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う子供たちへの福祉支援」として寄付させていただきました。また例年は、近江八幡近郊にある作業所や施設を訪問し共に過ごすひと時を設けておりましたが、感染予防のためニコニコ献金のお届けのみとさせて頂きました。加えて、様々な理由で家族の元を離れて暮らす子供たちへのサポートにも取り組んでまいりました。

このニコニコ活動を通じて多くの方々と繋がりをもち、また同じ目的に向かって活動する仲間として共に歩める事に心から感謝し、いつも私たちをお支え下さっている皆様に改めて御礼を申し上げ、今年度のご報

2020年度 実績報告書

期間 2020年3月1日～2021年2月28日

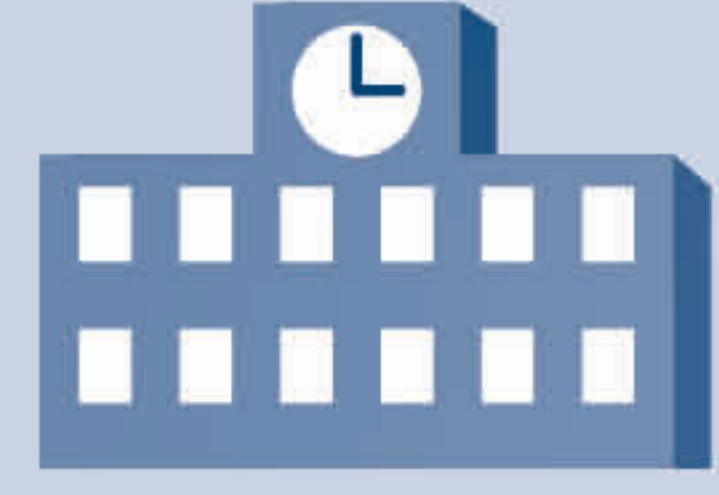
（単位：円）

| | | | |
|----------------------|-----------|-------------------|-----------|
| 期首募金残高 | 6,242,150 | 2020年度献金総額 | 2,397,834 |
| 2019年度募金総額 | 1,766,611 | 止揚学園 | 800,000 |
| 個人献金（3月度～2月度）等 | 1,050,367 | 近江八幡市内作業所 | 600,000 |
| 「あられ」幹旋販売・ミニバザー | 361,089 | 滋賀県児童福祉入所施設協議会 | 500,000 |
| 本社コピー売上金（3割） | 256,905 | アジア教育友好協会（AEFA） | 300,000 |
| バナナペーパー名刺（7,700枚） | 77,000 | その他のクリスマス献金 等 | 697,774 |
| バナナペーパー名刺OAS（1,500枚） | 15,000 | 100周年記念事業 | 6,000,000 |
| ありがとうカード（125枚） | 6,250 | 学校建設プロジェクト（AEFA） | 5,000,000 |
| 【積立金残高】100周年記念事業 | 6,500,000 | 子供たちへの福祉支援（近江八幡市） | 1,000,000 |
| | | 期末募金残高 | 5,610,927 |
| | | 【積立金残高】100周年記念事業 | 500,000 |

告をさせて頂きます。次年度におきましても、ご支援ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

感謝

学校建設 プロジェクト



コンミン分校(ベトナム)の
新校舎が完成しました。

取締役商品本部長 辻 昌宏

100周年記念事業の一環として進めておりました学校建設プロジェクト、ニコニコ活動では3校目となるコンミン校(ベトナム首都ハノイの北に隣接するトゥエンカン省ハムイエン郡にあるミンフー小学校の分校)の新校舎が2月下旬、無事に完成しました。

学校があるトゥエンカン省は、少数民族が数多く住む地域で、特に山間部ではまだ土壁や竹でできた簡素な学校が多く、コンミン校もそのひとつでした。この小学校には先生が5名、1年生から5年生までの児童100名程が通っており、老朽化した校舎は、雨風や暑さ・寒さをしのぐことができないばかりか今にも崩れそうな危険な状態でした。またト

イレは古くて数も少なく、井戸が無いため手洗いができず感染症のリスクがありました。

この状況を見かねたAEFAのベトナムパートナーであるCSD(NGO)より、新校舎建設(2教室+教員室+トイレ+井戸)の依頼がありました。代表のアインさん(左から2人目)は広告会社を起業後、2010年にCSDを設立し、事業と両立する形でベトナム北部少数民族の為の学校建設と、子供たちの学びを深める活動を実践しています。アインさんより「コンミン校は、ずっと新校舎を待ち続けていましたので、OMIの皆さんがサポートしてくださって本当にうれしい！」とメッセージが届いています。



左から2人目がCSD代表のアインさん



完成した鮮やかなブルーの新校舎



コンミン分校に通う子供たち



完成した新校舎は、特にリクエストはしてありませんでしたが、琵琶湖を想起させる鮮やかなブルーで、木々の緑に映え、遠くからでもよく目立つものとなりました。青には気持ちいを落ち着かせ、集中力を高める心理的効果があると言われていいますので、コロナ禍の不安な状況の中でも子供たちが安堵し、学びに集中できる場になるのではないかと思います。

今回はこのような状況のため、すぐの訪問や開校式を執り行うことはできませんが、現地にてキッドマークが入ったモザイクアートの記念碑を作成してもらっています。

皆様のご支援、ご協力のおかげで2020年度を無事に終えることができました。

心より感謝申し上げます。

ニコニコ推進委員会